

## 景観マップを用いた開発ポテンシャルの把握についての研究

九州大学大学院工学研究科 学生会員 本田 正明  
 九州大学大学院工学研究科 正会員 横口 明彦  
 九州大学大学院工学研究科 フェロー会員 太田 俊昭

### 1. まえがき

福岡市郊外の糸島地域は、都市近郊にも関わらず未だに豊かな田園環境が残されている貴重な地域であるが、その中央部に数年後には九州大学の移転が予定されており、それにともなう大規模な人口増加と住宅等の開発が予想されている。この地域の西部に位置する志摩町では、田園景観の保全と開発を両立させた環境共生と快適居住のまちづくりを目指しているが、現状では、ミニ開発と呼ばれる虫食い的な住宅開発の無秩序な進行などにより田園風景が侵食されつつあり、こうした開発をコントロールする有効な手段が求められている。

そこで本研究では、現地の田園景観を評価した景観マップを作成し、現在行われているいくつかの土地利用規制と重ねあわせることにより、開発と田園環境の保全との間でバランスをとる手法を提案した。

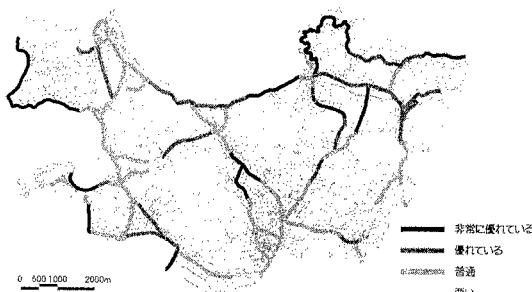


図-1 沿道景観評価マップ

### 2. 景観マップの作成

(1) 現地調査 現地（志摩町全域）の景観を系統的に把握し、記録するために、平成11年9月～平成11年12月にかけて数回の現地調査を行った。調査には、志摩町全体の景観の特徴を把握するための予備調査と、細かな分析を行うための本調査、また志摩町住民、役場等へのヒアリングなどが含まれており、調査の内容はメモと写真に記録した。

(2) 景観の分類と分析 一般に日本の田園風景は農地や森林、集落や地形などの景観要素が密接に関連することで構成されており、志摩町の場合も同様である。そこで、横口<sup>1)</sup>、宮前<sup>2)</sup>による田園景観の分類を参考にし、現地調査の結果から志摩町の田園風景を分類し、その上で、住民や観光客などが頻繁に利用する生活道路沿いの景観を、美しい景観がどれだけ保たれているかを評価基準として、非常に優れている、優れている、普通、悪いの

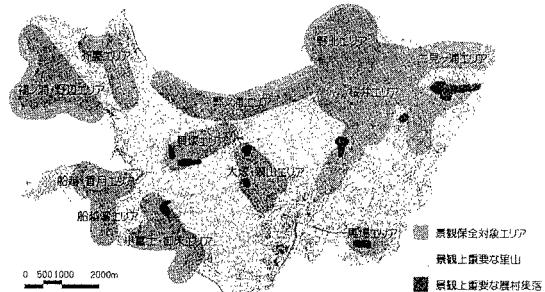


図-2 景観マップ



写真-1 非常に優れている景観の例



写真-2 悪い景観の例

4段階に評価した(図-1)。写真-1は、非常に優れていると評価した景観の例であり、写真-2は悪いと評価した景観の例である。

(3) 景観マップ さらに、図-1の中で非常に優れている、優れていると評価された部分について、その評価の対象となった景観の範囲を面的に表現することにより、志摩町の中で残してゆくべき景観の分布図としての景観マップ(図-2)を作成した。ここでは、単に道路沿いの田園の広がりばかりでなく、その背景となっている里山や山際にはりついた既存集落なども景観上重要な構成要素として取り込んでいる。

### 3. 景観マップを用いた開発の誘導

現在志摩町では、国定公園、国有林などのいくつかの土地利用規制が行われているが、まだ何も規制のされていない土地が多く存在している。図-3の左端のマップはそうした土地の分布を示している。これに図-2の景観マップを重ね合わせることにより、図-3の右端の2つのマップのように、景観上重要であり保全してゆくべき土地と、景観上重要ではないので開発をされても地域の景観に与えるインパクトが少ない土地に分類することができる。この2枚のマップを参考に、景観上重要な土地に加わる開発圧力を、景観上重要ではない土地に誘導するこ

とで、田園景観の保全と開発のバランスを取ってゆくことが可能である。

### 4. まとめ

本研究では、田園景観の保全と開発のバランスをとってゆくためのツールとして、土地利用規制と景観マップを重ねあわせることにより、どこを開発し、どこを残してゆけばよいかを判断することが可能であることが示された。今後は、ひとまとめの景観の範囲の設定や、地形、地質等からみた開発適地の絞り込みにG I S技術を利用することで、さらに合理的なシステムを組み立ててゆきたいと考えている。

#### 参考文献 :

- 1) 橋口忠彦：景観の構成，技報堂出版，1975
- 2) 宮前保子：歴史的風土を構成する自然景観管理方策のあり方に関する研究－明日香村を事例として－，1999年度第34回日本都市計画学会学術研究論文集トニー・ヒス（谷村秀彦、橋口明彦訳）：都市の記憶，井上書院，1996, pp. 278-282
- Kevin Lynch, *Managing the Sense of a Region*, The MIT Press, 1976.
- Edited by Robert Yaro and Akihiko Higuchi. *Mass Bay Commons*, Harvard University Graduate School of Design Studio Report, 1998.
- Edited by Robert Yaro and Akihiko Higuchi. *A Region in Transition: Choosing a Future for Southeastern Massachusetts*, Harvard University Graduate School of Design Studio Report, 1997.

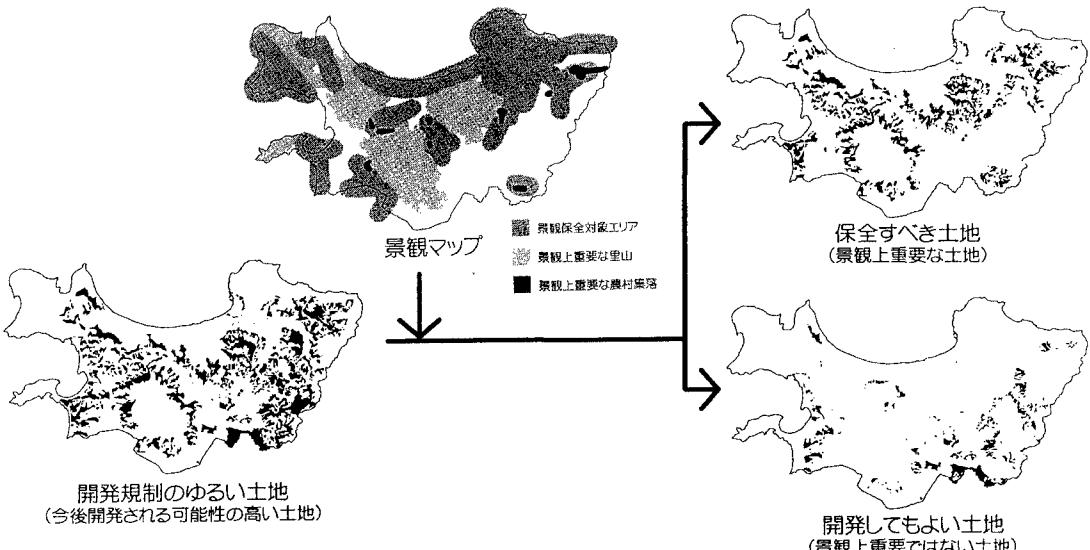


図-3 開発と保全のコントロール